

もしものときに

休日・夜間の急な病気やケガのとき

医療機関・所在地・電話番号	診療科目	診療日	診療時間
(令和3年10月まで) 加古川夜間急病センター 米田町船頭5-1 ☎079-431-8051	内科	年中無休	21:00～翌朝6:00
	小児科	年中無休	21:00～24:00
(令和3年11月から) 東はりま夜間休日応急診療センター 東神吉町西井ノ口379-1 ☎079-431-8051	内科	平日・土曜	21:00～翌朝6:00
		日曜・祝日 12/29～翌年1/3	9:00～18:00、 21:00～翌朝6:00
	小児科	平日・土曜	21:00～24:00
		日曜・祝日 12/29～翌年1/3	9:00～18:00、 21:00～24:00
加古川歯科保健センター 米田町船頭5-1 ☎079-431-6060	歯科	日曜・祝日 12/30～翌年1/3	9:00～12:00 (受付は11:30まで)
		8/13～8/15 ※日曜除く8/13～ 8/15は、午前診療のみ。	13:00～17:00 (受付は16:00まで)
姫路市休日・夜間急病センター 姫路市西今宿3-7-21 姫路市医師会館1階 ☎079-298-0119	眼科 耳鼻咽喉科 など	日曜・祝日 12/31～翌年1/3	9:00～18:00
		8/15	(受付は8:30～17:30)

上記以外にも、日曜日・休日の当直医を設けています。

QRコードから市ホームページをご確認いただき、事前に医療機関へお問い合わせの上、お出かけください。



♥障がい児(者)の歯科診療

問 加古川歯科保健センター

☎079-431-6060

一般診療では治療困難な患者の歯科治療を行っています。
対象は、加古川市、高砂市、稲美町、播磨町に居住しているか、市内の施設に入園している障がい児(者)です。診療には、事前の予約が必要です。

小児救急電話相談

お子さんの急な病気やケガなどでお困りの時に、お子さんの症状に応じた対処の方法や、受診する病院に関して看護師からアドバイスが受けられます。

東播磨圏域小児救急医療夜間電話相談

☎078-937-4199

毎日20:30～23:30

※相談は無料ですが、通話料は利用者の負担となります。

※診断や治療、育児・健康相談などはできません。

兵庫県子ども医療電話相談

☎#8000 (プッシュ回線、携帯・公衆電話)

☎078-304-8899 (ダイヤル回線、IP電話等)

【平日・土曜】18:00～翌朝8:00

【日曜祝日・年末年始】8:00～翌朝8:00

中毒110番

化学物質(たばこ、家庭用品など)、医薬品、動植物の毒などによって起こる急性中毒について、実際に事故が発生している場合に限定し情報提供しております。

一般市民専用電話 (情報提供料:無料)	大阪	☎072-727-2499	365日24時間
	つくば	☎029-852-9999	365日9:00～21:00
たばこ誤飲事故専用電話 (情報提供料:無料、自動音声による情報提供)		☎072-726-9922	365日24時間

●子どもの医療を知る!

子どもの医療について、以下の関係機関等が情報をまとめています。

公益社団法人日本小児科学会 「こどもの救急」ホームページ		夜間や休日等の診療時間外に病院を受診するかどうか判断する目安を提供しています。子どもの対象年齢は、生後1か月から6歳までです。	
加古川医師会 「安心子育て応援ブック」		予防接種の知識や子どもの事故と対策、母乳育児や食育、子どもとメディアのつきあい方などの情報を1冊にまとめたものです。冊子は、主に加古川医師会内での小児科や、健診時などでも無料で随時配布しています。	
公益財団法人東播磨海救急医療協会 「こんな時どうする!! 子どもの急病対応ガイド」		夜間の子どもの急病時における保護者の不安解消と対応を周知するため、加古川医師会および高砂市医師会の協力のもと、小冊子「こんな時どうする!! 子どもの急病対応ガイド」を作成しています。	

乳幼児突然死症候群(SIDS)



問 育児保健課 子育て世代包括支援係 ☎079-427-9325
母子保健係 ☎079-454-4188

乳幼児突然死症候群(SIDS: Sudden Infant Death Syndrome)は、何の予兆や既往歴もないまま乳幼児に死をもたらす疾患です。特に生後1か月から4か月頃に多く発症しています。

発症のリスクを低くするための留意点は、下記の3つです。

- 1 仰向け寝で育てよう。**
うつぶせに寝かせたときの方がSIDSの発生率が高いことが研究者の調査から分かっていますので、赤ちゃんを寝かせるときは仰向け寝にしましょう。
- 2 タバコをやめましょう。**
タバコはSIDS発生の大きな危険因子です。妊娠中や赤ちゃんの周囲でタバコを吸わないようにしましょう。
- 3 できるだけ母乳で育てましょう。**
人工乳がSIDSを起こすものではありませんが、できるだけ母乳で育てるようにしましょう。



胆道閉鎖症



問 育児保健課 子育て世代包括支援係 ☎079-427-9325
母子保健係 ☎079-454-4188

胆道閉鎖症は、肝臓と十二指腸との間にある胆道が何らかの原因により閉鎖し、胆汁をうまく十二指腸に運べなくなる病気です。

放っておくと肝臓が次第に冒され、最後には肝硬変となり命にかかわる大変な病気です。胆道閉鎖症の一つの特徴として、便(うんち)の色が白っぽくなります。便の色をきっかけとして病気が発見されることも多くありますので、生後4か月くらいまでは、母子健康手帳内の「便色カード」で赤ちゃんの便の色をチェックしましょう。



◀ 便色カード